

記者資料提供 (2021年7月13日)

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 三好、大泉

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



City of Design
KOBE

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

KIITO: 生糸検査所時代の家具から当時の歴史や文化を紐解く トークイベントを開催!

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりイベントを開催いたしますのでご案内いたします。



撮影：坂下丈太郎

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、トークイベント「生糸検査所時代の家具から紐解く、神戸家具の歴史と文化」を開催いたします。近代日本の産業や文化を輸出する重要拠点であった生糸検査所を改修した当センターは、一時代を築いた生糸検査所の歴史や文化を継承し、新しい価値を生み出す創造の場を目指して、2012年より「デザイン都市・神戸」の拠点施設として活動を行っています。その中で、建物だけではなく、当時使用されていた家具や検査機器の一部を修復・再利用するなど、94年間にわたる歴史の維持継承や保存活動に取り組んでいます。2020年10月には、活動の一環として「生糸検査所時代の家具を修理する」と題し、ホールスタンドやキャビネットなど新たに9点の家具の公開修理を行いました。

今回のトークイベントでは、インタビューアーに編集者・椅子研究者の西川栄明さんを迎え、修理を担当した家具デザイナーの山極博史さんから修理を行う中で明らかになった検査所時代の様子などを報告いただくほか、神戸洋家具産業の研究を行う神戸芸術工科大学の佐野浩三さんより神戸家具の歴史や当時の生産背景、現状についてお話いただきます。本イベントを通して、移り行く時代の中で、歴史的、文化的価値のある家具や建物を未来へ受け継いでいくことの意味について考えます。

【開催概要】

タイトル | 生糸検査所時代の家具から紐解く、神戸家具の歴史と文化

日時 | 2021年8月24日 (火) 19:00~21:00

会場 | デザイン・クリエイティブセンター神戸 1F ギャラリーA

ゲスト | 佐野浩三 (神戸芸術工科大学 教授)、山極博史 (うたたね、家具デザイナー)

インタビューアー | 西川栄明 (編集者、椅子研究者)

参加 | 無料 定員 | 30名 (事前申込制、先着順)

お申込み | Webサイト (<https://kiito.jp>) よりお申込みください。

主催 | デザイン・クリエイティブセンター神戸

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時~21時 休館日 | 月曜 (祝日または振替休日の場合はその翌日) Web | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラムの内容が変更となる可能性があります。最新情報はWebサイトをご覧ください。

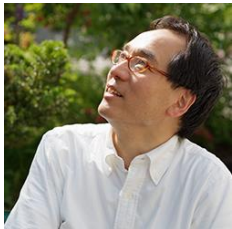
【登壇者プロフィール】



佐野 浩三（神戸芸術工科大学 大学院／プロダクト・インテリアデザイン学科 教授）
1960 年生まれ。京都工芸繊維大学大学院修士課程修了。博士（芸術工学）／工学修士。
建築事務所勤務を経てデザイン事務所設立後、神戸芸術工科大学入職。専門はインテリアデザイン。
2004 年から神戸洋家具産業についての研究を継続している。現在の研究テーマは、「バナキュラー
デザイン」。



山極 博史（うたたね・家具デザイナー）
1970 年大阪生まれ。宝塚造形芸術大学産業デザイン科卒業。カリモク家具株式会社にて商品開発に
携わり、その後長野の松本技術専門校にて家具製作を学ぶ。工房でのアシスタント等を経て、1999 年
「うたたね」を立ち上げ。コミュニケーションを大切に、手で考え、手でデザインし、日常に溶け込
む家具や生活道具を生み出す。商品開発やデザインプロデュース、ワークショップや勉強会などを通
じてモノ作りを伝える活動にも取り組んでいる。第2回、第5回「暮らしの中の木の椅子展」などコ
ンペでの受賞も多数。旧生糸検査所にあったものから KIITO CAFE のスツールをデザイン、製作した。



西川 栄明（編集者・椅子研究者）
1955 年神戸市生まれ。椅子や家具に関する事、森林や木材から木工芸に至るまでの木に関するこ
となどを主なテーマにして、編集執筆活動を行っている。著書に、『新版 名作椅子の由来図典』『樹
木と木材の図鑑—日本の有用種 101』『この椅子が一番！』『木のものづくり探訪』『増補改訂 一生
つきあえる木の家具と器—関西の木工家 28 人の工房から』など。共著に、『名作椅子の解体新書』『Y
チェアの秘密』『ウィンザーチェア大全』『増補改訂 木材加工面がわかる樹種事典』『漆塗りの技法書』
『木育の本』など。企画編集に、『流れがわかる！ デンマーク家具のデザイン史』など。

【重要】コロナ対策に関する注意点

- ・イベント中はマスクの着用をお願いいたします。
- ・受付にて、検温、手指消毒のご協力をお願いいたします。
- ・体調不良の際は、参加をご遠慮いただく場合がございます。

令和2年「生糸検査所時代の家具を修理する」開催風景

